

21.

白雪をいただく富士山 2002.12.23.

・ 足柄 金時山 ハイク ・
03fujii.htm 2003.1.1. by M. Nakanishi



足柄 金時山 乙女峠からの富士山 2002.12.23.

連休 三日目 ふっと富士山見たくなって 足柄山 金時山に登ってきました。
12.23. 朝 7 時 目覚めると前日の曇り うっとおしい空から開放された真っ青の空が広がっている。時間はちょっと遅いが、絶好の山日和。
前週 東北道沿い 白銀に輝く日光・那須・磐梯山の山々を見た後だけに山へ行きたいと飛び起きた。ふっと 富士山が見たくなり、前々から一度 walk したかった足柄 金時山から 富士山を眺めよう。また、金時山の頂上の小屋には有名な「金時娘」の婆さんがいる。もう 随分 年をとられたことだろう。
御殿場線で御殿場へ 途中 車窓に見えるゆきをかぶった丹沢山が美しい。
国府津で御殿場線に乗り換えて 御殿場へ。



JR 御殿場駅から見あげる富士山

御殿場駅では、正面に富士山が真っ白な裾野を広げてそびえたっていました。まさに 街から見あげる富士山。こんなに近くでみたのは初めて。

御殿場の街をはさんで この富士山に対峙して東には足柄・金時山の山塊がなだらかな山を連れ、この山塊の乙女峠を越えるとそのむこうに箱根。

この足柄・金時山は富士山を見る絶好のポイントとして名高い。

御殿場はもっと 山の街と思っていましたが、正面に富士山の裾野が広がる明るい街。



御殿場から 東に聳える足柄 金時山 2002.12.23.



御殿場駅から 東側にそびえる足柄 金時山の山塊を箱根仙石原へ抜ける足柄山越えの峠が乙女峠
今は バスはトンネルでこの山塊を抜けてしまうので、峠の下で降りて稜線まで登って そこから 雪の岩尾根を金時山へ向う。

乙女峠のバス停からは 眼下に広がる御殿場の街の向こうに大きく裾野を広げた白銀の富士山が堂々とした姿を見せている。



国道 乙女トンネル近傍・乙女峠下より

山塊と御殿場の街の間に 薄っすらとかすみがかかり、幻想的で 神々しい富士山が正面に座り 素晴らし景色でした。



この乙女峠のバス停から 山越えの登山道を稜線の乙女峠に登って行く。

稜線までは晩秋の木々の中を登ってくが、峠に近づくとつれ、昨日降った雪が現れ、峠はすっかり 雪に覆われ、周りの木々には霧氷の花が咲いていました。また この霧氷の結晶が登山道両側の道端に落ち、キラキラ輝き素晴らしい。

稜線の乙女峠では残念ながら富士山は雲の中。

ここからは 道を左にとり 稜線上を久しぶりに 雪を踏みしめての walk。

多くの人が新雪を踏んで 金時山目指して先に登ったのであろう。しっかりとした雪道を視界は開けないが、霧氷を眺めながらの稜線歩き



乙女峠・金時山 稜線で

幾つかのコブを乗り越え 金時山に近づく。霧氷に包まれた木々の向こうに金時山の頂上が見えるようになると、今までのなだらかな登りから、岩稜が連なる狭い急峻な上り下りとなり、時折 アイスバーン状になった岩を鎖を頼りに登って行く。



やっぱり 軽アイゼンを買っておかないと春山は無理と感しましたが、まあ 何とか進める。



急に視界が開け、岩肌が深い雪に覆われた山頂直下に出る。

狭い頂上部には金時小屋。

360度の展望が開けると言われるが、残念ながら 正面の富士山は雲の中にまさに 雲の中にすっぽり入ろうとしている。



金 時 山

頂 上

2002.12.23.

南側にはもう、雲・霧がきてているが、霧の中に 箱根 仙石原から 芦ノ湖が薄っすら見えている。

金時小屋に入って 登山簿に記帳。金時娘のばあさんが元気に迎えてくれる。もう 67 才だそうで、今も一人 元気に小屋を切り盛り。

元気な声が響く。 甘酒をよばれて 降りてきました。

そのまま、仙石原へ下ろうと思っていましたが、頂上から仙石原への道はヘトリ雪のついた 岩尾根の下り。

頂上で軽アイゼン買うのも癪。

つるつる滑ると言われ、もと来た道を景色をたのしみながら、乙女峠まで引き返す。



金時小屋で



乙女峠に下りると もう すっかり 夕闇 乙女峠下にある御殿場市の温泉につかってゆったり

一度 ゆっくり 富士山だけを見る walk をしようと思っていましたが、ついに実現。麓から見あげる白銀の富士山の大きさに圧倒され、乙女峠からは左右に大きく裾野を広げる白銀の姿に見とれました。 金時山の稜線の霧氷と雪道も久しぶりで goo。

やっぱり 軽アイゼン買っとかな アカンと思いました。

雪がなかったら おそらく 多くの人が連なるハイキング コースなのでしょうが、お陰で静かな雪見物も楽しめました。

金時娘の婆さんにも会えたし・・・

今回 乙女峠から素晴らしい富士山がみえましたが、この金時山で富士山がみえないと味気ないことでしょう。富士山が見えるなら、素晴らしい ハイキングが楽しめる事請け合い。good な walk でした。

ところで 御殿場 もっと山間と思っていましたが、もう 東京圏 開けた街にビックリ。

街の中に東名高速のインターがあり、新宿ー御殿場の高速バスが約 90 分で結ぶ。

今 人気のアウトレット モールがあり、随分多くのアウトレット モール帰りの人が この新宿行きの高速バスに乗り込まれたのにもビックリでした。

新宿から 90 分 御殿場も甲府・長野も交通の便が良くなって、もう 東京圏。 昔の知識では考えられぬスピードでも 新宿に近づくにつれ、 交通渋滞でバス進まず。

さあ 東京と東京圏端の街とさらに奥の田舎と・・・・・・・・

さあ どこが もっとも住み易いのか判らなくなってきました。

美しかった富士山を思い出しながら 渋滞の東名バスの中でそんな事考えていました

2002.12.23.

金時山の帰りの東名バス 渋滞の車の群れを眺めながら

by M. Nakanishi